

議題：第 24 号

教育委員会活動の点検及び評価報告書について

1 概 要

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」（以下「法律」という。）第 26 条において、「教育委員会の事務の管理執行状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。」旨規定されている。また、同条の解釈の中で、地方公共団体で各部局横断的な行政評価を行っている場合は、その行政評価の中でこの点検・評価を行う事も可能であるとしている。

本市では、総合計画の着実な推進と市制運営の透明性の向上を目的として、行政評価を実施している。

このことから、本市で実施した行政評価結果を活用して、「教育委員会活動の点検及び評価報告書」を作成し議会へ提出するとともに、本市ホームページにおいて公表するものである。

2 報告書の内容

別紙のとおり。

議題：第24号

教育委員会活動の 点検及び評価報告書

令和3年9月

甲府市教育委員会

議題：第 24 号

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 26 条の
規定に基づき、令和 2 年度の教育委員会活動の点検及び
評価を報告します。

令和 3 年 9 月

甲府市教育委員会 教育長 數 野 保 秋

— 目 次 —

令和2年度行政評価結果総括表	P. 16
令和2年度行政評価結果一覧表	P. 17
令和元年度事務事業評価シート（主要事業のみ）	P. 18～37

※ 令和2年度行政評価結果から、教育部が所管する事務事業（主要事業のみ）を抜粋して使用しています。

議題：第24号

令和2年度 行政評価結果一覧

施策	小施策	事務事業名	部	室	課	評価結果
子ども・子育てへの支援	地域で子育てを支える環境づくり	放課後子供教室推進事業	教育部	生涯学習室	生涯学習課	B
学校教育の充実	確かな学力の習得	小学校外国語活動推進事業	教育部	教育総室	学校教育課	B
		外国人講師による英語指導事業□(中学校)	教育部	教育総室	学校教育課	B
		サポートティチャー事業(小学校)	教育部	教育総室	学校教育課	B
		サポートティチャー事業(中学校)	教育部	教育総室	学校教育課	B
	豊かな心の育成	新しい時代を担う人づくり基金事業(甲府の教育推進事業)	教育部	教育総室	学校教育課	B
		学校危機管理体制整備事業	教育部	教育総室	学校教育課	B
	健やかな体の育成	学校給食事業(小学校)	教育部	教育総室	学事課	B
		学校給食事業(中学校)	教育部	教育総室	学事課	B
	良好な教育環境の整備	教材・情報環境整備事業(小学校)	教育部	教育総室	学事課	A
		教材・情報環境整備事業(中学校)	教育部	教育総室	学事課	A
高校と専門学校の充実	外国人講師による英語指導事業□(高校)	教育部	教育総室	学校教育課	B	
生涯学習の充実	学習機会や学習内容の充実	生涯学習振興事業	教育部	生涯学習室	生涯学習課	B
		図書館管理運営事業	教育部	生涯学習室	図書館	B
スポーツの振興	スポーツの普及	スポーツ振興事業	教育部	生涯学習室	スポーツ課	B
文化・芸術の振興	文化・芸術に接する機会の提供	文化芸術推進事業	教育部	生涯学習室	生涯学習課	B
		史跡武田氏館跡整備事業	教育部	生涯学習室	歴史文化財課	B
	文化財の保護・活用□	文化財保護事業	教育部	生涯学習室	歴史文化財課	B
国際交流・多文化共生の推進	国際交流活動の推進	新しい時代を担う人づくり基金事業(姉妹・友好都市教育交流事業)	教育部	教育総室	学校教育課	B
防犯・交通安全対策の充実	防犯活動	学校安全安心推進事業	教育部	教育総室	学事課	B

第六次甲府市総合計画 令和2年度事務事業評価票(対象:令和元年度) No. 教-1

事業概要
事務事業名: 放課後子供教室推進事業
区分: 1 継続 2 主要 3
担当部署課名: 教育部 生涯学習室 生涯学習課
作成責任者職氏名: 課長 板山 高久
基本目標: 1いきいきと輝く人を育むまちをつくる(人)
施策: ①子ども・子育てへの支援
事務事業の目的: <対象等をどのような状態にすることを目指しているか>
実施方法: 自治義務
事務事業の性格: 社会教育法

評価対象年度における事務事業実施内容
①策定した甲府市放課後子供教室の運営規程「甲府モデル」により、千塚小学校区で新教室を開設し、多彩なプログラムで子供教室を実施した。
②舞鶴小学校区で、放課後児童クラブの低学年児童にも豊かな体験の場を提供するため、放課後児童クラブ参加型(一体型)教室への移行準備を行った。
事務事業の見直しと効果
効果: ① 見直し行わず ②

事業実施結果
年度: H30年度 R1年度 R2年度 R3年度 R4年度 R5年度
区分(単位:千円)
事業費: 10,836 10,374 15,319 16,477 16,682 16,882
事業費財源内訳: 国庫支出金 1,487 2,188 2,321 2,322 2,349
市債 11 17 21 23 24 24
一般財源 7,339 8,870 13,110 14,133 14,336 14,509
概算人件費: 1.00 1.00 1.00 1.00 1.00 1.00
トータルコスト(事業費+概算人件費): 18,220 17,572 23,154 24,312 24,517 24,717

目標達成状況
項目: 上段:指標名 (目標値) 下段:指標の説明 (実績値)
活動指標: 放課後子供教室開設数 (12, 13, 13, 14, 14, 15)
成果指標: 放課後子供教室開催日数 (600, 500, 500, 500, 500, 500)
放課後児童クラブとの一体型実施開催日数 (19, 19, 19, 19, 19)

事務事業の評価
評価項目: 必要性・妥当性 有効性 効率性・公平性
評価基準: 目標達成の必要性が極めて高い 公共性が高く、市が実施すべき必要がある
点数: 3 2 3
特記事項(評価内容の説明): 「甲府モデル」に基づいた運営により、地域社会における安全に「学び体験」のできる、児童の放課後の居場所づくりを推進することができるため、施策の目標達成に必要性が高いものとする。

合計 18 / 24

総合評価 B
22点~24点 A拡大、18点~21点 B継続推進、14点~17点 C+積極的見直し・C-一部改善、10点~13点 D+統廃合・D-縮小、6点~9点 E休止・廃止、F完了
※数値で表すことのできない定性的要素がある場合は、これを踏まえた総合評価とすることができる。
課題: ① 安全・安心な放課後の居場所であるための、安全管理の徹底。 ② 各教室の担い手である、地域を中心としたボランティアスタッフの開拓や、高齢化。

事業の今後の方針等
<<本事業に対する「拡大・見直し・廃止・縮小など」の方針・考えなど>>
より安全で教育的な活動プログラムの開拓、並びに、放課後児童クラブ参加型(一体型)実施における安全・適正なプログラムの選出を行うとともに、活動プログラムの一部に学習支援を組み込んでいることから、教員経験者等を対象とした指導者の育成を進める。

部と前年度に総合評価
総合評価 B
22点~24点 A拡大、18点~21点 B継続推進、14点~17点 C+積極的見直し・C-一部改善、10点~13点 D+統廃合・D-縮小、6点~9点 E休止・廃止、F完了
※数値で表すことのできない定性的要素がある場合は、これを踏まえた総合評価とすることができる。

第六次甲府市総合計画 令和2年度事務事業評価票(対象:令和元年度) No. 教-2

Table with columns for 事務事業名, 区分, 1, 2, 3, 作成責任者職氏名, 課長, 寺田 是, 基本目標, 施策の柱, 次代を担う子どもたちを育む, 施策, 小施策, 確かな学力の習得, 事務事業の目的, 実施方法, 事務事業の性格.

評価対象年度における事務事業実施内容
3~6年生には、外国語(英語)を用いて積極的にコミュニケーションを図ることができるための指導や、外国語(英語)を用いてコミュニケーションを図る楽しさを体験できる授業を実施した。

Table with columns for 見直し, 効果. ①新学習指導要領の完全実施(令和2年度)に向け、引き続き8名の外国人英語指導講師を活用し、各学年に応じた指導を展開した。

Table with columns for 年度, H30年度, R1年度, R2年度, R3年度, R4年度, R5年度. 事業費, 事業費財源内訳, 概算人件費.

Table with columns for 項目, 上段:指標名, 下段:指標の説明, 活動指標, 目標達成状況, 成果指標. 4, 4, 5, 5, 5, 5, 4.744, 6.088, 9.132, 9.132, 9.132, 9.132.

Table with columns for 評価項目, 評価基準, 点数, 特記事項(評価内容の説明). 必要性・妥当性, 有効性, 効率性・公平性. 4, 4, 3, 4, 3, 3, 21 / 24.

Table with columns for 総合評価, 課題. B, 22点~24点 A拡大, 18点~21点 B継続推進, 14点~17点 C+積極的見直し・C-一部改善, 10点~13点 D+統廃合・D-縮小, 6点~9点 E休止・廃止, F完了.

課題の改善策と今後の取組方法(予算への反映や事業継続の検討結果含む) ※課題①に対する事項を①へ
① 英語科教員OBの教育支援ボランティア派遣など、外国語(英語)教育の充実を図る。

Table with columns for 部と前年度に総合評価, 部としての評価. A, 22点~24点 A拡大, 18点~21点 B継続推進, 14点~17点 C+積極的見直し・C-一部改善, 10点~13点 D+統廃合・D-縮小, 6点~9点 E休止・廃止, F完了.

第六次甲府市総合計画 令和2年度事務事業評価票(対象:令和元年度) No. 教-3

Table with columns for 事業概要 (Project Overview) including 事務事業名 (Project Name), 区分 (Category), 実施方法 (Implementation Method), and 事務事業の性格 (Project Characteristics).

Table for 評価対象年度における事務事業実施内容 (Implementation Content) and 事務事業の見直しと効果 (Review and Effectiveness), including 見直し (Review) and 効果 (Effectiveness) sections.

Table for 事務事業のコスト等 (Project Costs) showing a multi-year cost breakdown from H30 to R5, including 事業費 (Project Costs) and 概算人件費 (Estimated Personnel Costs).

Table for 目標達成状況 (Target Achievement Status) and 成果指標 (Outcome Indicators), including 活動指標 (Activity Indicators) and 成果指標 (Outcome Indicators) with target and actual values.

Table for 事務事業の評価 (Evaluation of Project) with columns for 評価項目 (Evaluation Items), 評価基準 (Evaluation Standards), 点数 (Points), and 特記事項(評価内容の説明) (Remarks/Evaluation Content Explanation).

Summary row for 合計 (Total) showing a score of 19 / 24.

Table for 総合評価 (Overall Evaluation) and 課題 (Issues), including a grade B and a list of issues.

Table for 事業の方針等 (Project Policy, etc.) and 部としての方針 (Policy as a Department), including future directions and departmental policies.

Table for 部と前年度における総合評価 (Overall Evaluation of Department and Previous Year), including a grade B and a summary of the evaluation.

第六次甲府市総合計画 令和2年度事務事業評価票(対象:令和元年度) No. 教-4

Table with columns for 事業概要 (Project Overview) and 事務事業の性格 (Nature of the Project). Includes fields for 事業事業名, 担当部室課名, 基本目標, 施策, 実施方法, and 事務事業の性格.

Table for 評価対象年度における事務事業実施内容 (Implementation of project activities in the evaluation year) and 事務事業の見直しと効果 (Review and effects of project activities). Includes implementation details and a table for 見直し (Review) and 効果 (Effects).

Table for 事務事業のコスト等 (Costs of project activities) showing a multi-year budget breakdown from H30 to R5. Includes columns for 年度 (Year), 区分 (Category), and 事業費 (Project Cost).

Table for 事業実施結果 (Project Implementation Results) showing 目標達成状況 (Target Achievement Status) and 成果指標 (Outcome Indicators) with numerical data for various metrics.

Table for 事務事業の評価 (Evaluation of Project Activities) with columns for 評価項目 (Evaluation Items), 評価基準 (Evaluation Standards), 点数 (Points), and 特記事項(評価内容の説明) (Remarks/Explanation of Evaluation Content). Includes sub-sections for 必要性・妥当性 (Necessity/Reasonableness), 有効性 (Effectiveness), 効率性・公平性 (Efficiency/Fairness), and 総合評価 (Overall Evaluation).

Table for 部としての評価 (Evaluation as a Department) including 総合評価 (Overall Evaluation) with a score of B and 課題 (Issues) listed as ① through ④.

Table for 事業の方針等 (Project Policy, etc.) detailing the strategy for the project, including the goal of expanding cooperation with universities and improving support for students.

Table for 部と前年度における評価 (Evaluation with the Previous Year's Department) showing a score of B and a summary of the reasons for the evaluation, including improved cooperation with universities.

第六次甲府市総合計画 令和2年度事務事業評価票(対象:令和元年度) No. 教-5

Table with columns for 事務事業名, 担当部室課名, 基本目標, 施策, 実施方法, 事務事業の性格. Includes details for 'サポートティーチャー事業(中学校)'.

Table for 評価対象年度における事務事業実施内容 and 事務事業の見直しと効果. Includes implementation details and evaluation of effectiveness.

Table for 事務事業のコスト等. Includes a detailed cost breakdown table with columns for 年度 (H30, R1, R2, R3, R4, R5) and rows for 事業費, 概算人件費, etc.

Table for 目標達成状況. Includes a table with columns for 項目 and 年度 (H30, R1, R2, R3, R4, R5) showing progress on various indicators.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 評価基準, 点数, 特記事項(評価内容の説明). Contains multiple rows for 必要性・妥当性, 有効性, 効率性・公平性, and a summary row.

Table for 総合評価 and 課題. Includes a summary score of B (22 points) and a list of 4 issues.

Table for 事業の方針等. Includes a section for 部と前年度における総合評価 with a score of B and a list of 4 issues.

Table for 部と前年度における総合評価. Includes a summary score of B (22 points) and a list of 4 issues.

第六次甲府市総合計画 令和2年度事務事業評価票(対象:令和元年度) No. 教-12

Table with columns for 事務事業名, 担当部署課名, 基本目標, 施策, 事務事業の目的, 実施方法, 事務事業の性格. Includes details about the 'New Era' fund project and its goals.

Table for 評価対象年度における事務事業実施内容. Describes the implementation of the project in fiscal year 2019, including the selection of 'Good Deeds' schools.

Table for 事務事業の見直しと効果. Details the review and effects of the project, including the increase in the number of 'Good Deeds' schools.

Table for 事務事業のコスト等. Includes a detailed cost breakdown table with columns for 年度 (H30, R1, R2, R3, R4, R5) and rows for 事業費, 概算人件費, and 総コスト.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 評価基準, 点数, 特記事項(評価内容の説明). Contains 4 categories: 必要性・妥当性, 有効性, 効率性・公平性, and 合計 (Total Score: 19/24).

Table for 総合評価 (Overall Evaluation). Shows a score of B and includes a detailed explanation of the reasons for the evaluation, such as the project's contribution to the 'Good Deeds' initiative.

Table for 課題 (Issues). Lists four issues related to the project's progress and the impact of the 'Good Deeds' initiative.

Table for 事業の方針等 (Project Policy, etc.). Discusses the project's goals and the role of the 'Good Deeds' initiative in the city's education strategy.

Table for 部と前年度における総合評価 (Overall Evaluation by Department and Previous Year). Shows a score of B and provides a summary of the project's achievements and future plans.

第六次甲府市総合計画 令和2年度事務事業評価票(対象:令和元年度) No. 教-13

Table with columns for 事務事業名, 区分, 1, 2, 3, 重点P・総合戦略, 担当部室課名, 作成責任者職氏名, 課長, 寺田 是, 基本目標, 施策の柱, 次代を担う子どもたちを育む, 施策, 小施策, 豊かな心の育成, 事務事業の目的, 実施方法, 事務事業の性格.

評価対象年度における事務事業実施内容
■いじめ問題や暴力行為等、学校だけでは対応ができない重篤な事例に対して、学校への助言・指導や個別事案における当該児童生徒や保護者への対応を行った。
■指導主事、スクールサポーター(SS)及びスクールソーシャルワーカー(SSW)等と組織的な対応を図った。

Table for 事務事業の見直しと効果. Columns: 見直し, 効果. Content: ①学校安全安心推進事業におけるマメルメール配信業務を本事業へ移管した。 ② ①担当指導主事が各校からのマメルメールを把握し、必要に応じ係内で情報共有するなど、迅速な対応を図ることができた。 ②

Table for 事務事業のコスト等. Columns: 年度, H30年度, R1年度, R2年度, R3年度, R4年度, R5年度. Rows: 事業費, 国庫支出金, 県支出金, 市債, その他特定財源, 一般財源, 概算人件費①×②, 概算人件費, トータルコスト(事業費+概算人件費).

Table for 目標達成状況. Columns: 項目, 上段: 指標名, 下段: 指標の説明, (目標値), (実績値). Rows: 活動指標, 成果指標.

Table for 事務事業の評価. Columns: 評価項目, 評価基準, 点数, 特記事項(評価内容の説明). Rows: 必要性・妥当性, 有効性, 効率性・公平性, 合計.

Table for 総合評価. Columns: 総合評価, 理由. Content: B 22点~24点 A拡大, 18点~21点 B継続推進, 14点~17点 C+積極的見直し・C-一部改善, 10点~13点 D+統廃合・D-縮小, 6点~9点 E休止・廃止, F完了 ※総合評価は、評価点数と数値では表すことのできない定性的評価双方に基づき評価する。

Table for 課題. Columns: 課題. Content: ① 対象とする問題行動及びその背景とも、多様化・複雑化が進んでいる。 ② ③ ④

事業の方針等
<<本事業に対する「拡大・見直し・廃止・縮小など」の方針・考えなど>>
学校だけでは対応ができない重篤な事例が増加傾向であることから、様々な問題に対して、学校への助言・指導や個別事案における当該児童生徒及び保護者への対応ができるよう、指導主事、スクールサポーター(SS)及びスクールソーシャルワーカー(SSW)が関連部局等と連携を図るなかで、個々に応じた適切な支援を行い、子どもたちが安全・安心な学校生活を送れるよう推進する。

Table for 部と前年度に総合評価. Columns: 総合評価, 理由. Content: B 22点~24点 A拡大, 18点~21点 B継続推進, 14点~17点 C+積極的見直し・C-一部改善, 10点~13点 D+統廃合・D-縮小, 6点~9点 E休止・廃止, F完了 ※総合評価は、評価点数と数値では表すことのできない定性的評価双方に基づき評価する。

第六次甲府市総合計画 令和2年度事務事業評価票(対象:令和元年度) No. 教-17

Table with columns for 事務事業名, 区分, 1, 継続, 2, 主要, 3, 担当部室課名, 作成責任者職氏名, 基本目標, 施策の柱, 小施策, 事務事業の目的, 実施方法, 事務事業の性格.

Table with columns for 評価対象年度における事務事業実施内容, 見直し, 効果.

Table with columns for 事務事業のコスト等, 年度, H30年度, R1年度, R2年度, R3年度, R4年度, R5年度, 事業費, 概算人件費.

Table with columns for 目標達成状況, 項目, 上段:指標名, 下段:指標の説明, 活動指標, 成果指標.

Table with columns for 評価項目, 評価基準, 点数, 特記事項(評価内容の説明). Rows include 必要性・妥当性, 有効性, 効率性・公平性, and 合計.

Table with columns for 総合評価, 課題. Includes overall score B and list of issues.

Table with columns for 事業の方針等. Includes future strategy for the business.

Table with columns for 部と前年度における総合評価. Includes overall evaluation for the department and previous year.

第六次甲府市総合計画 令和2年度事務事業評価票(対象:令和元年度) No. 教-18

Table with columns for 事務事業名 (学校給食事業), 区分 (1, 2, 3), 事業開始年度 (平成9年), and other administrative details.

事業概要: 事務事業の目的 (学校給食を教育活動の一環として生徒に提供し、子どもたちの食生活・食教育に対する指導を行い、正しい食事マナー、健康的な食習慣・食生活を身につけさせる。)

Table for 事務事業の見直しと効果. Columns include 見直し (安全衛生研修機会を増やした) and 効果 (安全性の向上が図られた).

Table for 事務事業のコスト等. Includes a multi-year budget table with columns for 年度 (H30, R1, R2, R3, R4, R5) and rows for 事業費 (204,572) and 概算人件費 (213,433).

Table for 目標達成状況. Columns include 項目 (上段: 指標名, 下段: 指標の説明), 活動指標, and 成果指標. Includes data for 年間給食実施食数 (875,924) and 給食が提供できなかった日 (0).

Main evaluation table with columns: 評価項目 (必要性・妥当性, 有効性, 効率性・公平性), 評価基準 (4-1), 点数 (3, 4, 4, 3), and 特記事項 (特記事項なし).

合計 20 / 24

総合評価 B 22点~24点 A拡大, 18点~21点 B継続推進, 14点~17点 C+積極的見直し・C-一部改善, 10点~13点 D+統廃合・D-縮小, 6点~9点 E休止・廃止, F完了. ※数値で表すことのできない定性的要素がある場合は、これを踏まえた総合評価とすることができる。

- 課題 ① 安全で安心な給食実施の継続 ② 物価上昇等に伴うコストの増額により委託料が増加傾向にある ③ 生徒が食べやすい献立による給食の提供(生徒の食べ残しの削減、栄養バランスへの配慮) ④ 地場農産物使用の拡大

事業の方針等 <<本事業に対する「拡大・見直し・廃止・縮小など」の方針・考えなど>> 新型コロナ感染症防止のため献立や配膳に配慮するとともに、食中毒等の防止を徹底し安全・安心な給食の提供に努める。また、給食提供数に基づく単価契約の委託形態を総価契約に見直し、給食事業の安定化に努める。

部と前年度における総合評価 B 22点~24点 A拡大, 18点~21点 B継続推進, 14点~17点 C+積極的見直し・C-一部改善, 10点~13点 D+統廃合・D-縮小, 6点~9点 E休止・廃止, F完了. ※数値で表すことのできない定性的要素がある場合は、これを踏まえた総合評価とすることができる。

第六次甲府市総合計画 令和2年度事務事業評価票(対象:令和元年度)

No. 教-21

Table with columns for project name, classification, continuation status, main status, and priority. Includes details for '教材・情報環境整備事業(小学校)'.

事業概要: 事務事業の目的, 実施方法, 事務事業の性格. Includes details about the purpose and implementation of the project.

評価対象年度における事務事業実施内容: ①パソコン教室にタブレットPCを整備した。②普通教室での利用が可能となったことから、より分かりやすい授業を実施することが可能となった。

Table showing cost breakdown for the project. Columns include fiscal year (H30, R1, R2, R3, R4, R5) and various cost categories like '事業費' and '概算人件費'.

Table showing target status (目標達成状況) with columns for project items and performance indicators. Includes '活動指標' and '成果指標'.

Table for '事務事業の評価' (Evaluation of the Project). Columns include evaluation items, evaluation standards, scores, and special items. Includes sub-sections for '必要性・妥当性', '有効性', and '効率性・公平性'.

総合評価: A. 22点~24点 A拡大, 18点~21点 B継続推進, 14点~17点 C+積極的見直し・C-一部改善, 10点~13点 D+統廃合・D-縮小, 6点~9点 E休止・廃止, F完了

部としての評価: ① 普通教室でタブレットPCをストレスなく利用するための環境整備が必要である。② 児童1人当たりの学習用パソコンの整備率が低い(約12%)

事業の今後: <<本事業に対する「拡大・見直し・廃止・縮小など」の方針・考えなど>> 新型コロナウイルスの感染拡大に伴う休校の長期化を踏まえ、国のGIGAスクール構想において、児童1人1台パソコンの整備が前倒しとなり、高速大容量の通信ネットワーク環境の整備を実施し、生徒1人1台端末の整備を行わなければならないことから、今後は事業を拡大するとともに、児童及び教員が端末を有効に活用できるよう学習活動のマニュアル等を作成し、効果的な授業展開を図る。

部と前年度に総合評価: B. 22点~24点 A拡大, 18点~21点 B継続推進, 14点~17点 C+積極的見直し・C-一部改善, 10点~13点 D+統廃合・D-縮小, 6点~9点 E休止・廃止, F完了

第六次甲府市総合計画 令和2年度事務事業評価票(対象:令和元年度)

No. 教-22

Table with columns for 事務事業名, 区分, 1, 2, 3, 重点P, 担当部室課名, 作成責任者職氏名, 課長 内藤 誠, 基本目標, 施策の柱, 次代を担う子どもたちを育む, 施策, 小施策, 良好な教育環境の整備, 事務事業の目的, 実施方法, 事務事業の性格.

Table with columns for 評価対象年度における事務事業実施内容, 事務事業の見直しと効果, 見直し, 効果.

Table with columns for 事務事業のコスト等, 年度, H30年度, R1年度, R2年度, R3年度, R4年度, R5年度, 区分(単位:千円), 事業費, 概算人件費.

Table with columns for 目標達成状況, 項目, 上段:指標名, 下段:指標の説明, 活動指標, 成果指標.

Table with columns for 評価項目, 評価基準, 点数, 特記事項(評価内容の説明), 必要性・妥当性, 有効性, 効率性・公平性, 合計 22 / 24.

Table with columns for 総合評価, A, 22点~24点 A拡大, 18点~21点 B継続推進, 14点~17点 C+積極的見直し・C-一部改善, 10点~13点 D+統廃合・D-縮小, 6点~9点 E休止・廃止, F完了.

Table with columns for 課題, ① 普通教室でタブレットPCをストレスなく利用するための環境整備が必要である, ② 生徒1人当たりの学習用パソコンの整備率が低い(約13%), ③ 新型コロナウイルスの感染拡大に伴う休校時に遠隔授業を行うため, 大型掲示装置(テレビ)が必要である.

Table with columns for 事業の方針等, 本事業に対する「拡大・見直し・廃止・縮小など」の方針・考えなど, 新型コロナウイルスの感染拡大に伴う休校の長期化を踏まえ, 国のGIGAスクール構想において, 生徒1人1台パソコンの整備が前倒しとなり, 高速大容量の通信ネットワーク環境の整備を実施し, 生徒1人1台端末の整備を行わなければならないことから, 今後は事業を拡大するとともに, 児童及び教員が端末を有効に活用できるよう学習活動のマニュアル等を作成し, 効果的な授業展開を図る.

Table with columns for 部と前年度に総合評価, B, 22点~24点 A拡大, 18点~21点 B継続推進, 14点~17点 C+積極的見直し・C-一部改善, 10点~13点 D+統廃合・D-縮小, 6点~9点 E休止・廃止, F完了.

第六次甲府市総合計画 令和2年度事務事業評価票(対象:令和元年度) No. 教-29

Table with columns for 事務事業名, 区分, 1, 2, 3, 作成責任者職氏名, 課長, 寺田 是, 基本目標, 施策, 事務事業の目的, 実施方法, 事務事業の性格.

評価対象年度における事務事業実施内容: 英語を通じて積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考え方などを的確に理解したり、適切に伝えたりする基礎的な能力を養い伸ばすことにより、社会生活において活用できるようにすることを目的に実施した。

Table for 事務事業の見直しと効果. Columns: 見直し (①見直し行わず), 効果 (①, ②).

Table for 事務事業のコスト等. Columns: 年度 (H30年度, R1年度, R2年度, R3年度, R4年度, R5年度), 区分 (単位:千円), 事業費, 概算人件費.

Table for 目標達成状況. Columns: 項目, 上段:指標名, 下段:指標の説明, 4, 4, 4, 4, 4, 4.

Table for 事務事業の評価. Columns: 評価項目, 評価基準, 点数, 特記事項(評価内容の説明). Rows: 必要性・妥当性, 有効性, 効率性・公平性, 合計.

Table for 総合評価. Columns: 総合評価 (B), 理由 (22点~24点 A拡大, 18点~21点 B継続推進, 14点~17点 C+積極的見直し・C-一部改善, 10点~13点 D+統廃合・D-縮小, 6点~9点 E休止・廃止, F完了), 課題 (①各市町村が外国人英語指導講師の雇用を拡大しており、資質の高い人材の確保が課題となっている。).

事業の今後: 現地採用と費用負担の少ないJETプログラムを併用し、引き続き、きめ細かな外国語(英語)教育を行い、国際感覚を身につけた人材の育成を図るため、実践的な英語指導を図る。

Table for 部と前年度における総合評価. Columns: 総合評価 (B), 理由 (22点~24点 A拡大, 18点~21点 B継続推進, 14点~17点 C+積極的見直し・C-一部改善, 10点~13点 D+統廃合・D-縮小, 6点~9点 E休止・廃止, F完了).

第六次甲府市総合計画 令和2年度事務事業評価票(対象:令和元年度) No. 教一39

Table with columns for 事務事業名, 区分, 1, 継続, 2, 主要, 3, 重点P, 担当部室課名, 作成責任者職氏名, 課長 板山 高久, 基本目標, 施策の柱, 心豊かで輝く人を育む, 施策, 小施策, 学習機会や学習内容の充実, 事務事業の目的, 実施方法, 事務事業の性格, 自治任意, 法律, 有, 無, 条例要綱等, 有, 無

Table with columns for 評価対象年度における事務事業実施内容, 事務事業の見直しと効果, 見直し, 効果

Table with columns for 事務事業のコスト等, 年度, H30年度, R1年度, R2年度, R3年度, R4年度, R5年度, 区分(単位:千円), 事業費, 国庫支出金, 県支出金, 市債, その他特定財源, 一般財源, 概算人件費①×②, 概算人件費, トータルコスト(事業費+概算人件費)

Table with columns for 目標達成状況, 項目, 上段:指標名, 下段:指標の説明, 活動指標, 成果指標

Table with columns for 評価項目, 評価基準, 点数, 特記事項(評価内容の説明), 必要性・妥当性, 有効性, 効率性・公平性, 合計

Table with columns for 総合評価, 課題, 部としての評価

Table with columns for 事業の今後の方針等

Table with columns for 部として前年度における総合評価

第六次甲府市総合計画 令和2年度事務事業評価票(対象:令和元年度) No. 教-40

Table with columns for 事務事業名, 区分, 1, 2, 3, 事業開始年度, etc. Includes details for 図書館管理運営事業.

Table for 事務事業の目的, 実施方法, 事務事業の性格. Includes 自治任意, 法律, 有, 無, etc.

Table for 評価対象年度における事務事業実施内容, 事務事業の見直しと効果. Includes 見直し, 効果, etc.

Table for 事務事業のコスト等. Includes columns for 年度, H30年度, R1年度, R2年度, R3年度, R4年度, 令和5年度. Includes 事業費, 概算人件費, etc.

Table for 目標達成状況. Includes columns for 項目, 上段: 指標名, 下段: 指標の説明, and data for 活動指標, 成果指標.

Table for 事務事業の評価. Includes columns for 評価項目, 評価基準, 点数, 特記事項. Includes 必要性・妥当性, 有効性, 効率性・公平性, etc.

Table for 総合評価. Includes 総合評価 (B), 理由, 課題, etc.

Table for 部としての評価. Includes 課題, 改善策, etc.

Table for 事業の方針等. Includes 方針, etc.

Table for 部と前年度に総合評価. Includes 総合評価 (B), 理由, etc.

第六次甲府市総合計画 令和2年度事務事業評価票(対象:令和元年度) No. 教-43

Table with columns for project name (Sports Revitalization), objectives, implementation methods, evaluation criteria, and financial data. Includes a detailed financial table with columns for fiscal years H30 to R5 and rows for various cost categories like personnel and materials.

Evaluation grid with columns for evaluation items (necessity, effectiveness, efficiency, etc.), evaluation criteria, scores, and remarks. Includes a summary row at the bottom with a total score of 18/24 and a section for improvement measures and future actions.

第六次甲府市総合計画 令和2年度事務事業評価票(対象:令和元年度) No. 教-46

Table with columns for 事務事業名 (文化芸術推進事業), 区分 (1, 2, 3), 事業開始年度 (平成元年以前), 実施方法 (直営, 委託, 補助, 助成, その他), 事務事業の性格 (自治任意, 法律, 条例要綱等).

評価対象年度における事務事業実施内容: こうふ開府500年記念事業として、「第45回将棋の日in甲府」、ジュニアオーケストラ育成事業及び甲府市交響楽団演奏会、方代の里なかみち短歌大会表彰式典を開催。記念事業以外にも、まちなかの文化芸術イベント(4回)を開催するとともに、甲府市文化協会への活動支援を行った。

Table for 事務事業の見直しと効果. Columns: 見直し (①見直し行わず), 効果 (①, ②).

Table for 事務事業のコスト等. Columns: 年度 (H30年度, R1年度, R2年度, R3年度, R4年度, R5年度), 区分 (単位:千円), 事業費 (27,871, 23,591, 16,433, 13,745, 13,523, 13,523), 事業費財源内訳 (国庫支出金, 県支出金, 市債, その他特定財源, 一般財源), 概算人件費 (1.99, 1.99, 1.99, 1.99, 1.99, 1.99), トータルコスト (42,565, 37,915, 32,025, 29,337, 29,115, 29,115).

Table for 目標達成状況. Columns: 項目 (上段:指標名, 下段:指標の説明), 活動指標 (事業開催日数), 成果指標 (市民文化祭への出演者数).

Table for 事務事業の評価. Columns: 評価項目 (必要性・妥当性, 有効性, 効率性・公平性), 評価基準 (4, 3, 2, 1), 点数 (3, 3, 3), 特記事項 (特記事項なし, 成果の達成状況は目標値を若干下回ったが、前回(H29 1,859人)と比べ出演者数は増加し、出演部門も1部門増加した).

合計 18 / 24

総合評価 B 22点~24点 A拡大、18点~21点 B継続推進、14点~17点 C+積極的見直し・C-一部改善、10点~13点 D+統廃合・D-縮小、6点~9点 E休止・廃止、F完了 ※数値で表すことのできない定性的要素がある場合は、これを踏まえた総合評価とすることができる。

課題 ① 優れた芸術を鑑賞する事業において、更なる集客を図る必要がある。 ② ③ ④

事業の今後の方針等 <<本事業に対する「拡大・見直し・廃止・縮小など」の方針・考えなど>> 「心豊かで輝く人を育む」ためには、心に潤いとゆとりを与える文化・芸術の振興は、少子高齢化社会ではますます重要となっている。

部と前年度における総合評価 B 22点~24点 A拡大、18点~21点 B継続推進、14点~17点 C+積極的見直し・C-一部改善、10点~13点 D+統廃合・D-縮小、6点~9点 E休止・廃止、F完了 ※数値で表すことのできない定性的要素がある場合は、これを踏まえた総合評価とすることができる。

第六次甲府市総合計画 令和2年度事務事業評価票(対象:令和元年度)

No. 教-50

Table with columns for project name, division, status, priority, and implementation details.

Table for evaluation content, including objectives, methods, and characteristics of the project.

Table showing project cost breakdown by category and fiscal year.

Table for target status, including activity indicators and achievement indicators.

Main evaluation table with columns for evaluation items, standards, points, and remarks.

Summary row for the evaluation, showing a total score of 18/24.

Table for overall evaluation (総合評価) and issues (課題).

Table for improvement strategies and future measures (課題の改善策と今後の取組方法).

Table for future directions (事業の今後の方針等).

Table for overall evaluation (総合評価) and issues (課題) for the next period.

第六次甲府市総合計画 令和2年度事務事業評価票(対象:令和元年度) No. 教-51

事業概要
事務事業名: 文化財保護事業
区分: 1 継続 2 主要 3
担当部署課名: 教育部生涯学習室歴史文化財課
作成責任者職氏名: 課長 田中 浩
基本目標: 1いきいきと輝く人を育むまちをつくる(人)
施策: ③文化・芸術の振興
事務事業の目的: <対象等をどのような状態にすることを指しているか>
実施方法: 直営 委託・指定管理 補助・助成 その他
事務事業の性格: 法定事務 法律 有 無 文化財保護法

評価対象年度における事務事業実施内容
①埋蔵文化財の現地調査(試掘・立ち合い・指導等)180件・本調査及び記録保存のための整理作業を3地区で実施した。
見直し
①文化財の保護・保存事業や活用事業を計画的に実施してきたが、活用事業では、2月下旬から新型コロナウイルス感染拡大防止のため、事業を中止した。
効果
①中止となるまでの事業では、見学会等により文化財の重要性などの啓発に努めることができた。

事務事業のコスト等
年度: H30年度 R1年度 R2年度 R3年度 R4年度 R5年度
区分(単位:千円) (決算額) (決算額) (予算額) (計画額) (計画額) (計画額)
事業費 58,652 54,800 110,551 186,829 161,829 186,829
事業費財源内訳
国庫支出金 10,816 8,036 12,500 12,123 12,123 12,123
県支出金 2,547 7,657 5,000 6,061 6,061 6,061
市債 0 0 0 0 0 0
その他特定財源 12,408 19,678 60,000 140,231 120,231 120,231
一般財源 32,881 19,429 33,051 28,414 23,414 48,414
概算人件費①×② 17,722 17,275 26,639 26,639 26,639 26,639
概算人件費
①年間職員数 2.40 2.40 3.40 3.40 3.40 3.40
②職員1人当たり人件費 7,384 7,198 7,835 7,835 7,835 7,835
トータルコスト(事業費+概算人件費) 76,374 72,075 137,190 213,468 188,468 213,468

目標達成状況
項目: 上段:指標名 (目標値) (実績値)
下段:指標の説明 (実績値) (実績値)
活動指標
<指標名> 発掘現場見学会等開催数 3 3 3 5 5 5
<指標の説明> 発掘現場の見学会を開催し、文化財の保護・保存に対する理解につなげる。「↑」
<指標名>
<指標の説明>
成果指標
<指標名> 発掘現場見学会参加者数 200 200 200 300 300 300
444 204
<指標の説明> 発掘現場見学会の開催について周知をし、市民に文化財の保護・保存に対する理解につなげる。「↑」
<指標名>
<指標の説明>

事務事業の評価
評価項目: 必要性・妥当性 有効性 効率性・公平性
評価基準: 4 目標達成の必要性が極めて高い
3 目標達成の必要性が高い
2 目標達成の必要性が低い
1 目標達成の必要性が極めて低い
4 公共性が高く、市が実施すべき必要がある
3 民間でもサービスの提供は可能だが、公共性が高く市が実施するのが望ましい
2 民間でもサービスは実施しており、比較的公共性は高いものの、市の事業は縮小していくべきである
1 公共性が低く、市が実施する必要はない
4 目標値を大幅に上回る実績であった
3 目標値を達成する実績であった
2 目標値を下回る実績であった
1 目標値を大幅に下回る実績であった
4 事業内容は適切である
3 事業内容は概ね適切である
2 事業内容の一部見直しが必要
1 事業全体の見直しが必要
4 現状が望ましい
3 概ね効率的にできている
2 検討の余地がある
1 十分可能である
4 適正な負担割合である
3 概ね適正な負担割合である
2 検討の余地がある
1 見直すべきである
合計 19 / 24

総合評価 B
22点~24点 A拡大、18点~21点 B継続推進、14点~17点 C+積極的見直し・C-一部改善、10点~13点 D+統廃合・D-縮小、6点~9点 E休止・廃止、F完了
※数値で表すことのできない定性的要素がある場合は、これを踏まえた総合評価とすることができる。
<上記評価の理由>
国民共有の文化遺産を後世に伝える事業であり、文化財保護法に基づき市で行う事業である。さらに、文化財活用係も設置され、現場見学会、企画展示等により本市の文化財の価値を普及啓発活動を行うことにより、適切な保護・保存が図られる意義は大きい。また、民間の大規模開発に関しては、民間発掘調査機関へ委託するなど、事業の効率化が図られている。

課題
① 埋蔵文化財発掘調査など、開発事業の増加に伴い、業務量が増加するとともに、文化財主事の負担が多くなっている。
② 指定文化財の修理・防災施設整備の補助事業に要望が多い。
③
④

事業の今後の方針等
<本事業に対する「拡大・見直し・廃止・縮小など」の方針・考えなど>
埋蔵文化財・一般文化財の保護・保存を図り、未来へ継承すべく活用事業を実施する。指定文化財の審議対象を整理し、効率的な審議会運営を図る。埋蔵文化財発掘調査については、開発業者の理解・協力を求めていく。大規模開発に伴う本調査は、民間発掘調査機関への委託を推進し、業務の効率化を図る。

部と前年度における総合評価 B
22点~24点 A拡大、18点~21点 B継続推進、14点~17点 C+積極的見直し・C-一部改善、10点~13点 D+統廃合・D-縮小、6点~9点 E休止・廃止、F完了
※数値で表すことのできない定性的要素がある場合は、これを踏まえた総合評価とすることができる。
<上記評価の理由>
指定文化財の審議対象を整理し、効率的な審議会運営を図る。埋蔵文化財発掘調査については、開発業者の理解・協力を求めていく。大規模開発に伴う本調査は、民間発掘調査機関への委託を推進し、業務の効率化を図る。

第六次甲府市総合計画 令和2年度事務事業評価票(対象:令和元年度) No. 教-54

事業概要
事務事業名: 新しい時代を担う人づくり基金事業(姉妹・友好都市教育交流事業)
担当部署課名: 教育部教育総室学校教育課
基本目標: 1いきいきと輝く人を育むまちをつくる(人)
施策: ⑤国際交流・多文化共生の推進
事務事業の目的: <対象等をどのような状態にすることを目指しているか>
実施方法: □直営 □委託・指定管理 □補助・助成 ■その他(新しい時代を担う人づくり基金)
事務事業の性格: 自治任意

評価対象年度における事務事業実施内容
見直し: ①見直し行わず
効果: ① ②

事務事業のコスト等
年度: H30年度 R1年度 R2年度 R3年度 R4年度 R5年度
区分(単位:千円)
事業費: 8,994 9,664 9,411 12,304 11,870 11,870
事業費財源内訳: 国庫支出金 県支出金 市債 その他特定財源 一般財源
概算人件費①×②: 3,101 3,023 3,291 3,291 3,291 3,291
概算人件費: ①年間職員数 ②職員1人当たり人件費
トータルコスト(事業費+概算人件費): 12,095 12,687 12,702 15,595 15,161 15,161

目標達成状況
項目: 上段:指標名 下段:指標の説明
活動指標: <指標名> <指標の説明>
成果指標: <指標名> <指標の説明>

事務事業の評価
評価項目: 必要性・妥当性 有効性 効率性・公平性
評価基準: 4 目標達成の必要性が極めて高い 3 目標達成の必要性が高い 2 目標達成の必要性が低い 1 目標達成の必要性が極めて低い
点数: 3 3 3 3 4
特記事項(評価内容の説明): 海外派遣研修は、国際化、多文化共生が進展する中で、グローバルな国際感覚を身に付ける良い機会であるため、本事業の実施により子どもたちに経験を積んでもらうことは、将来にわたり大きな効果を生むものとする。

合計 19 / 24

総合評価 B
22点~24点 A拡大、18点~21点 B継続推進、14点~17点 C+積極的見直し・C-一部改善、10点~13点 D+統廃合・D-縮小、6点~9点 E休止・廃止、F完了
※総合評価は、評価点数と数値では表すことのできない定性的評価双方に基づき評価する。
課題: ① グローバル化する現代社会に適應する人材の育成を、今後も積極的に推進する必要がある。

事業の方針等
<本事業に対する「拡大・見直し・廃止・縮小など」の方針・考えなど>
児童生徒がグローバルな国際感覚を身に付け、将来を考える貴重な機会を得ることができるよう引き続き推進し、姉妹都市・友好都市への中高校生の海外研修派遣・受入事業を通じて、国際交流に貢献するとともに、国際感覚の習得を図り、豊かな感性とたくましい行動力を育める教育指導を行う。

部と前年度における総合評価
総合評価 B
22点~24点 A拡大、18点~21点 B継続推進、14点~17点 C+積極的見直し・C-一部改善、10点~13点 D+統廃合・D-縮小、6点~9点 E休止・廃止、F完了
※総合評価は、評価点数と数値では表すことのできない定性的評価双方に基づき評価する。

第六次甲府市総合計画 令和2年度事務事業評価票(対象:令和元年度) No. 教-55

Table with columns for 事務事業名, 担当部室課名, 基本目標, 施策, 実施方法, 事務事業の性格. Includes details for '学校安全安心推進事業' and '教育部教育総室学事課'.

Table for 評価対象年度における事務事業実施内容. Lists activities like disaster drills, volunteer training, and safety checks for elementary school children.

Table for 事務事業の見直しと効果. Includes '見直し' (Review) and '効果' (Effect) sections with specific points.

Table for 事務事業のコスト等. Financial breakdown table with columns for years (H30, R1, R2, R3, R4, R5) and rows for expenses, personnel costs, and total costs.

Table for 目標達成状況. Performance tracking table with columns for '項目' (Item) and '年度' (Year), including target and actual values for various indicators.

Main evaluation table with columns: 評価項目 (Evaluation Item), 評価基準 (Evaluation Standard), 点数 (Points), 特記事項(評価内容の説明) (Remarks/Evaluation Content Description). Includes '必要性・妥当性', '有効性', '効率性・公平性'.

合計 20 / 24

総合評価 B 22点~24点 A拡大、18点~21点 B継続推進、14点~17点 C+積極的見直し・C-一部改善、10点~13点 D+統廃合・D-縮小、6点~9点 E休止・廃止、F完了 ※数値で表すことのできない定性的要素がある場合は、これを踏まえた総合評価とすることができる。

部としての評価 課 ① 児童の登下校時の安全確保を図るため、小学校の新1年生に防犯ブザーを配付しているが、長期間の配付となるため故障が見られる。 ② 学校への不審者の侵入を受け、学校敷地内における児童生徒の安全対策が必要である。 ③ ④

課題の改善策と今後の取組方法 (予算への反映や事業継続の検討結果含む) ※課題①に対する事項を①へ ① 予備を含めて購入し、必要に応じて交換を行う。 ② 防犯カメラを未設置校(27校)に設置し、学校敷地内での犯罪の発生を抑止する。(R2.:599千円) ③ ④

事業の方針等 <<本事業に対する「拡大・見直し・廃止・縮小など」の方針・考えなど>> 全国で児童生徒の安心安全が脅かされる事案が相次いで発生していることから、犯罪の発生を抑止するため、防犯カメラを未設置校に設置するとともに、登下校時の子どもの安全確保を図るため、引き続き通学路の防犯の合同点検を実施する。

部と前年度に総合評価 B 22点~24点 A拡大、18点~21点 B継続推進、14点~17点 C+積極的見直し・C-一部改善、10点~13点 D+統廃合・D-縮小、6点~9点 E休止・廃止、F完了 ※数値で表すことのできない定性的要素がある場合は、これを踏まえた総合評価とすることができる。

部と前年度に総合評価 <<上記評価の理由>> マルメルメールの登録推進等を通じ、校内の安全確保と児童・生徒の通学時における安全確保を図った。また、地域住民の自主的活動を推進しながら学校安全ボランティアを活用し、地域社会全体で通学路の見守りに取り組むことができた。

教育委員会活動の点検及び評価報告書

令和3年9月 発行

編集・発行 甲府市教育委員会事務局

(再生紙使用)

(教育部)

審 査 の 講 評

令和2年度決算審査

1. G I G Aスクール構想の本格運用に向けて、1人1台端末を活用した効果的な授業展開が図れるよう、教員の研修とあらゆる環境を想定した動作検証に努めること。
(学校教育課、学事課)
2. 学校給食費の公会計化に向けて、体制の整備を図り、業務システムの導入、必要な条例・規則の制定及び保護者への周知など、遺漏のない準備を進めること。
(学事課)
3. 甲府市緑が丘スポーツ公園再整備事業については、関係団体と連携を図りながら、計画的な整備に努めること。
(スポーツ課)